

～ 今年も初夏から羊隊が活躍します ～ 一般国道4号「盛岡農業高校」入り口の 道路法面の試験除草について

「羊の特性を活用し牧歌的な景観を作り、国道に面した法面を羊の力で整備する」ことを目的とする「試験除草」が、昨年度に引き続き盛岡農業高等学校の主催で行われます。

今年も、初夏の草の生長が早い段階からの、羊の採食行動を確認し羊による除草効果を確認します。

盛岡農業高等学校の取り組みに、岩手河川国道事務所も協力を行います。

◆ 試験除草の概要について： 詳細は 別添「試験計画書」参照

①、日 時： 平成24年 6月 4日（月）11時30分頃から開始
（除草試験は11月中旬まで実施する予定）

②、場 所： 岩手郡滝沢村滝沢字砂込 地内
一般国道4号 盛岡農業高等学校入口付近 国道法面

③、実施規模(当初)：面積（縦10m×横50m） 羊の放牧数：2～4頭
*面積・頭数は、様子をみながら変更する。

④、実施方法

- ・放牧期間：6月～11月中旬 月曜日から金曜日放牧
- ・放牧時間：7：00～17：00の範囲で実施

◆ 今年度は、放牧を継続しながら一部花の種をまき花いっぱい景観作りに挑戦します。

◆ 放牧日程については、授業の関係もありますので盛岡農業高等学校（担当教諭：鈴木博）へ問い合わせをお願いします。

〈発表記者會：岩手県政記者クラブ〉

〈問い合わせ先〉

○岩手県立 盛岡農業高等学校

校 長 高橋 嘉雄

担当教諭 鈴木 博

岩手郡滝沢村滝沢字砂込 1463 電話 019-688-4211

○国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所 盛岡国道維持出張所
所 長 五日市 亘

盛岡市津志田町一丁目 5-15 電話 019-636-0018

羊を活用した道路法面の除草について

1 目的、経過 (平成21年度～平成23年度)

最近、山羊や羊の特性を生かした除草が取り組まれています。これは労力や経費の削減、機械除草による環境負荷を減らすことを目的としています。

そこで私たちも羊を活用し牧歌的な景観を作り、国道に面した法面が整備された状態を維持したいと考え取り組んで来ました。

平成23年は春先の草の成長が旺盛な時期から放牧し羊の採食行動や雑草の植生の変化を観察しました。

これまでの結果、羊が雑草を食べることや放牧による蹄での踏みつけにより雑草の生育は抑えられ効果はみられました。更に草丈の大きな雑草が少なくなるなど植生の変化も見られた。また、羊が放牧されていることで”心がなごむ”などの声もあり牧歌的な景観作りにもつながった。

2 今年度の取り組み

放牧を継続しながら一部花の種をまき花いっぱいの景観作りに挑戦する。

3 実施計画

法面が国道に面しているため交通の安全を第一に考えた計画を設定する。

1) 規模(面積、頭数:様子を見ながら拡大していく)

①放牧場所 国道4号線沿(昨年と同様の場所)
約50m×10mの区画で行い随時移動

②放牧する羊の頭数 2～4頭

2) 羊が国道に出ない様にするための対策

①ネットの柵で放牧する範囲を囲む

②最初は羊の行動範囲を制限するために羊に首輪を付け首輪からのロープを古タイヤまたは樹木に取り付け固定し移動範囲を制限する

③ネットの外側(歩道面)には昨年と同様の柵を立てネット柵が押されないように補強する(国土交通省様から借用)

3) 花の種の播種について

雑草にも強いと思われるコスモスの種を播種。

5 実施方法、内容

1) 期間: 6月4日(月)～11月中旬: 月曜日から金曜日放牧

2) 時間: 7:00～17:00の範囲の中で行う

3) 巡回: 2時間に1回

6 担当者

指導担当: 鈴木博

位置図 「羊を活用した試験除草」



※取材の方、近くの滝沢防災ステーション(盛岡農業高校入口交差点北側)に駐車することができます。